

トピックス

有明海沿岸道路（三池港 IC 連絡路）着工式

1月22日、有明海沿岸道路の三池港 IC 連絡路工事において、福岡県側と熊本県側を同時に着工するに当たっての着工式が熊本県荒尾市で開催され、秋田章二議長、県土整備委員会の江頭祥一委員長、有明海沿岸インフラ整備3県議会連絡会議の井上忠敏会長をはじめ、沿線の地元選出議員が出席しました。

秋田議長は、「今回、熊本県への延伸が目に見える形で進むことで、地域の皆さまの安全・安心の確保や地域産業の活性化と併せて、福岡・熊本・佐賀3県の交流促進がこれまで以上に加速するものと期待しております」と挨拶しました。



ベトナム・福岡歴史文化交流展

1月15日、「ベトナム・福岡歴史文化交流展」のオープニングセレモニーが九州芸文館（筑後市）で開催され、仁戸田元氣副議長、会派代表者、福岡県ベトナム友好議員連盟（会長：松尾統章議員）の役員が出席しました。

仁戸田副議長は、「2014年4月に福岡県議会とハノイ市人民評議会は友好交流促進の取り決めに調印して以来、友好親善を深めてきました。今回の交流展を通じて、両地域の友好交流の絆が一層深まり、今後さらに交流が拡大していくことを願っています」と挨拶しました。



国連ハビタット福岡本部 本部長表敬

1月13日、国連人間居住計画（国連ハビタット）福岡本部※の是澤優本部長が福岡県議会を訪問され、秋田章二議長がお迎えしました。

秋田議長は、2022年（令和4年）7月に開催される福岡本部開設25周年記念行事など、国連ハビタット福岡本部の主要イベントについて、是澤本部長から説明を受けました。



※アジア太平洋地域における、開発途上国の居住問題に取り組むとともに、「住民主体のまちづくり」を推進している九州唯一の国連機関

福岡県ふるさと物産展

1月5日、「福岡県ふるさと物産展」の開会式が福岡市内で開催され、秋田章二議長、仁戸田元氣副議長が出席し、服部誠太郎知事とともにテープカットを行いました。

この物産展は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、売り上げ減少などの影響を受けている県内の中小企業者の方々を支援するため開催されたもので、「あまおう」、「八女茶」などのブランド農産品を使ったスイーツや「久留米餅」「小石原焼」などの県産品が多数販売されました。



観光産業振興議員連盟 講演会

12月8日、福岡県観光産業振興議員連盟（会長：樋口明議員）主催により、「福岡を好きになってくれるファンを世界中に増やそう！（Fukuoka-For the World!）」をテーマに、有限会社フクオカ・ナウ代表取締役のニック・サーズ氏、取締役のサーズ恵美子氏のお二人を講師にお迎えした講演会を議会棟で開催し、秋田章二議長や仁戸田元氣副議長をはじめ、多くの議員が参加しました。

講演会の前には、秋田議長が「新型コロナウイルスの感染拡大により、観光業が大変深刻な状況にある中、まさにタイムリーなテーマ。私もしっかり拝聴させていただきます」と挨拶しました。



「まごころ製品」販売会

12月1日、障がいのある皆さんが心をこめて作った「まごころ製品」の販売会が議会棟1階の玄関ホールで開催されました。

この販売会は、障害者週間（12月3日から9日まで）の気運を盛り上げるとともに、障がいのある皆さんの収入向上につなげようと毎年開催されているもので、当日は、秋田章二議長をはじめとする多くの議員がブースを訪れ、商品の説明を受けるとともに、お菓子などの食品や、雑貨など様々な「まごころ製品」を購入しました。



福岡県植樹祭

11月20日、「根をはって 古里守る 樹木たち」を大会テーマに、第72回福岡県植樹祭が東峰村で開催され、秋田章二議長、農林水産委員会の吉武邦彦委員長をはじめ農林水産委員ら多数の県議会議員が出席しました。

式典では、「緑化功労者表彰」や「福岡県木造・木質化建築賞表彰」、東峰学園児童生徒による「みどりの誓い」などが行われ、終了後には、出席者代表による記念植樹が行われました。



関係省庁等への提言・要望

11月17日、東京都で、秋田章二議長は服部誠太郎知事とともに、地元選出の国会議員へ県政の重要課題について説明し、理解を求めるとともに、関係省庁を訪問し、国の施策・制度・予算に対する提言・要望を行いました。

提言・要望の主な内容は、次のとおりです。

- ・新型コロナウイルス危機の克服（地方財政の充実・強化、ワンヘルスの推進、デジタルを活用した産業・社会システムの転換、エネルギーの安定供給と洋上風力発電の導入拡大）
- ・災害からの復旧・復興、防災減災
- ・住み慣れたところで「働く」「暮らす」「育てる」（農林水産業の振興、人財育成の推進）
- ・2023年G7サミット福岡開催の実現へ

